



年末年始、寝正月を決め込む方も多いのではないのでしょうか？ 家でのおびり日本酒を飲むという過ごし方もたまにはいいですね。

さて、今回はこの時期にぴったりということで、ウェブで買えるアルコール類を探してみました。二日酔いにはくれぐれもご注意ください。

LIFE WITH INTERNET

通販生活編 15 旅とグルメの達人 愚留目 都亜

【忘年会に新年会 世界のお酒で大宴会】

10月のエジプト旅行の帰りに、サンフランシスコに滞在しました。サンフランシスコでは、いつもは2、3泊程度しかしませんが、今回は5泊滞在しました。それは、サンフランシスコ近郊のマウンテン・ビューという街に住む私の友人とヨセミテ国立公園に行くという予定を立てていたからです。

私の友人はロッククライミングをやっているので、シーズンになるとヨセミテには1か月に一度は行っています。国立公園の年間フリーパス券を持っていて、ヨセミテに関しては何でも知っているとのこと、宿の予約など、すべて任せることになりました。

10月末ともなると、高原のヨセミテでは日々寒くなる時期ですが、真冬にはまだまだという季節です。そこで友人が予約したのは、テントキャビンという4人分のベッドが設置された大きなテントです。去年までの友人の経験によると、毛布を数枚重ねて寝れば十分寝られる程度の気温のはずでした。しかし、実際に私たちが行ったところは、数日前から急に寒くなったということで、夜10時に就寝して夜中の3時には寒くて目を覚ましてしまいました。

2泊する予定だったのですが、とてももう1泊はできないとあきらめていると、ちょ

うど暖房付きのロッジにキャンセルがあり、部屋を移れることになりました。2泊目は朝までぐっすり眠ることができたのは、言うまでもありません。

アメリカの国立公園は非常によく整備されています。しかし、当然ながら自然のままの姿を大切にしていますので、無駄な開発はありません。動物や植物も豊富です。幸か不幸かは別にして、たまに熊が見られることもあるそうです。

2泊したヨセミテでは、昼間はハイキングを楽しんだり、1000メートルの登山をしたりして、また夜はお酒を飲んで楽しく語らったりと、友人と一緒に時間を有意義に過ごすことができました。

この原稿を書き終わったら、今年最後の旅行であるハワイ旅行に出かけます。カウアイ島に4泊、ハワイ島に4泊、モロカイ島に3泊、マウイ島に5泊し、最後にオアフ島に1泊して帰国します。すでに行ったことのある場所なので、観光の予定もありません。1年の疲れを癒せるよう、ゆっくりしてくるつもりです。

さて、今月のLife with Internetはアルコール特集です。この機会を利用して、年末年始用のアルコールを確保しておこうとい

うわけです。瓶入りにしろ缶入りにしろ、アルコールを購入するときには送料が高くなりがちです。どの程度で購入できるのか、実際に試してみます。

最初の商品は「ワイン」です。まずは手軽に飲めるカリフォルニアワインからいくつか選び、購入することにしました。1本あたりの送料を抑えるために、まとめて12本買うことにしました。

2番目の商品は「シングルモルトウイスキー」です。イギリスのウイスキー業者から、ウイスキーを1本購入してみることにしました。

3番目の商品は「ビール」です。ビールは、以前一度購入できずに終わっていますので、今回はその雪辱戦というわけです。私の好きなビールを中心に、数種類の銘柄のものを注文することにしました。

4番目の商品は「日本酒」です。アルコール特集最後の締めとして、日本酒を2本ばかり購入することにしました。購入する銘柄は、このLife with Internetの担当編集者であるM女史の希望によって選ばれました。

さて、今回の商品は無事手に入るとはでしょうか。言い換えると、編集部での宴会は楽しいものになるのでしょうか。次号の報告をお楽しみに。

商品番号

55
番

クリスマスリース

URL http://www.acadia.net/acadia_wreath/

先月の最初の商品は「クリスマスリース」でした。10月8日にWWWから問い合わせの電子メールを出しましたが、返事は来ませんでした。10月末に再び電子メールを出しても返事がなかったので、FAXで連絡を取ろうとしたところ、そのFAX番号が現在使われていない番号だということがわかりました。結局買えずじまいとなってしまいました。

その後11月初旬にあらためて電子メールを出したところ、11月中旬に送料を知らせる返事が届きました。その返事によると、商品より送料のほうが高くなるということでしたが、一応送ってもらうことにしました。11月末現在、商品はまだ届いていません。



商品番号

56
番

クリスマスオーナメント

URL <http://www.garlic.com/mati/xmaslist.htm>

先月の2番目の商品は「クリスマスオーナメント」でした。10月7日にWWWからとFAXを使って注文したところ、注文を受けたことを知らせる電子メールがすぐに届きました。商品は10月23日に航空郵便で届けられ、別途航空郵便にてインボイスも届けられました。代金は、商品40.85USドルに送料の30.85USドルが加わり、全部で71.70USドルでした。カード請求額は8,207円でした。



Christmas Figurines
7.95USドル

Musical Santa
24.95USドル

Lighted Church
7.95USドル

アロマテラピー キャンドル

URL <http://illuminant.com/>

商品番号

57
番

先月の3番目の商品は「アロマテラピーキャンドル」でした。10月8日に電子メールで注文しました。しかし2週間経っても返事がなかったので、電子メールを再度出しました。これまた返事がなかったので、航空郵便で注文してみました。そうしたらFAXで返事がきて、いくつか品切れの商品があることと、送料が32.00USドルかかることが記されていました。出荷可能な商品を問い合わせるFAXを送ったところ、いきなり同額の代替品が送られてきました。代金は、商品72.10USドルに送料の32.00USドルが加わり、全部で104.10USドルでした。支払い方法はカードで、請求額は12,112円でした。



商品番号

58
番

テディベア

URL <http://www.callamer.com/bears/>

先月の最後の商品は「テディベアのぬいぐるみ」でした。10月8日に電子メールで注文したところ、折り返し送料を知らせる電子メールが届きました。最終的に商品は10月29日に航空郵便で届けられました。

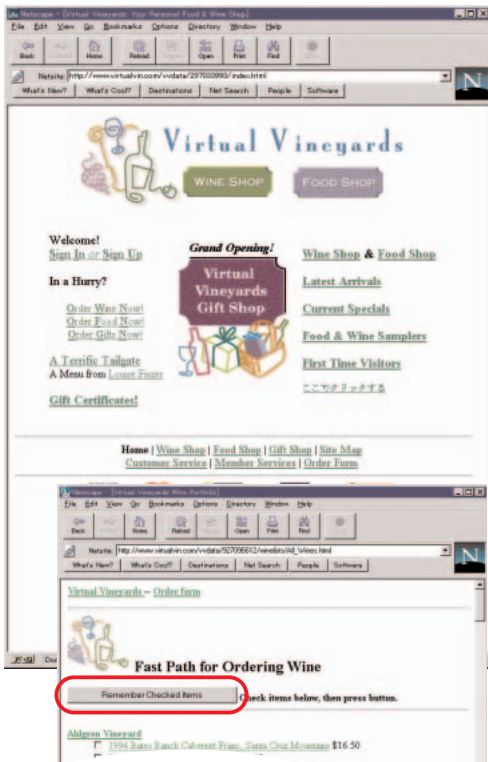
代金は、商品40.95USドルに送料27.20USドルが加わって、全部で68.15USドルでした。支払いはカードでの支払いで、請求額は7,834円です。



59 番 カリフォルニアワイン

URL <http://www.virtualvin.com/>

▼ 「Virtual Vineyards」のトップページ。
Wineだけでなく、FoodやGiftもある。



▲ ワインのリストから欲しいワインを選び、「Remember Checked Items」を押す。

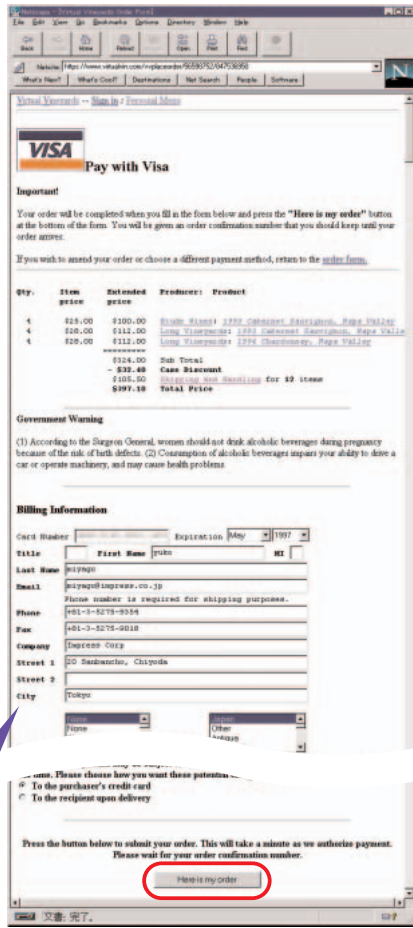


▲ 先にチェックしたワインが表示されるので、買うボトルの本数を入れて「Calculate Total」を押す。

個人アカウントを作っておけば、住所やカード番号などの入力を省くことができ、送料も自動的に計算される。

Tips!

▼ 最終的な注文はこのページで行う。記入後に「Here is my order」を押すと、注文の確認番号が表示される。



今月のアルコール特集の最初の商品は、「ワイン」です。カリフォルニアワインをいくつか買ってみたいということになりました。ここで紹介するのは、カリフォルニアにある「Virtual Vineyards」というお店で、200種類あまりのカリフォルニアワインを取り揃えています。購入するワインの銘柄ですが、私はカリフォルニアワインの銘柄には詳しくないので、編集部のお酒担当編集者のT氏とその知人の意見を聞くことにしました。結局、「Etude」と「Long Vineyards」という2つ

の銘柄のワインを購入することになりました。日本へは航空便での配送で、送料は最初の1品が45.00USドル、その後1品追加ごとに5.50USドルとなっています。ケース単位の場合は、1ケース105.50USドルです。送料が高いため、1品単位での注文は現実的ではありません。なお、このお店では個人アカウントを作ることができ、注文の履歴を見たり、飲んだワインのテイスティングメモを記録したりしておくことが可能です。

商品番号

60 番 スコッチウイスキー

URL <http://www.colloquium.co.uk/hb/home.html>



アルコール特集の2番目の商品は「ウイスキー」です。イングランドのシングルモルトウイスキーを購入してみようということになりました。

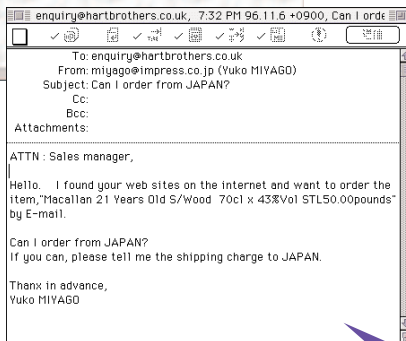
紹介するのは、イギリスのGlasgowにある「Hart Brothers Limited」というお店です。実は、お店というよりはウイスキーの製造元と言ったほうが正しいでしょう。

無類のウイスキー好きの前編集長I氏のために、今回は「Macallan」の21年物を購入することにしました。

このお店は小売りより卸し売りが主のよ

◀ 「Hart Brothers Limited」のトップページ。シングルモルトウイスキーだけで30種類もの銘柄がリストされている。

▼ 購入する予定の「Macallan」には画像のページが用意されていたが、全体的に画像は少ない。



▲ WWWからの直接注文はできないので、とりあえず、電子メールで注文の可否と送料について問い合わせることにした。

うで、それ用の価格表というのも用意されているとのこと。ということは海外取引の経験も豊富でしょうから、日本からの購入も可能性が高いということになります。

注文する予定の「Macallan」は価格表では50.00英ポンドとされていますが、この価格には付加価値税であるV.A.T.が含まれています。日本からの注文の際には「輸出」にあたるので、V.A.T.分は差し引かれることとなります。

▼ ウイスキーに関する情報を提供しているサイトも数多くある。ちなみにYahoo!で見たらこれだけリストされた。



Tips!

通信販売が可能なお店でも、WWWの中に注文用のページを用意していないお店も多々ある。そんなときは電子メールを使って注文することになる。

アルコール特集の3番目の商品は、「ビール」です。海外のビールを何種類か購入してみようというわけです。

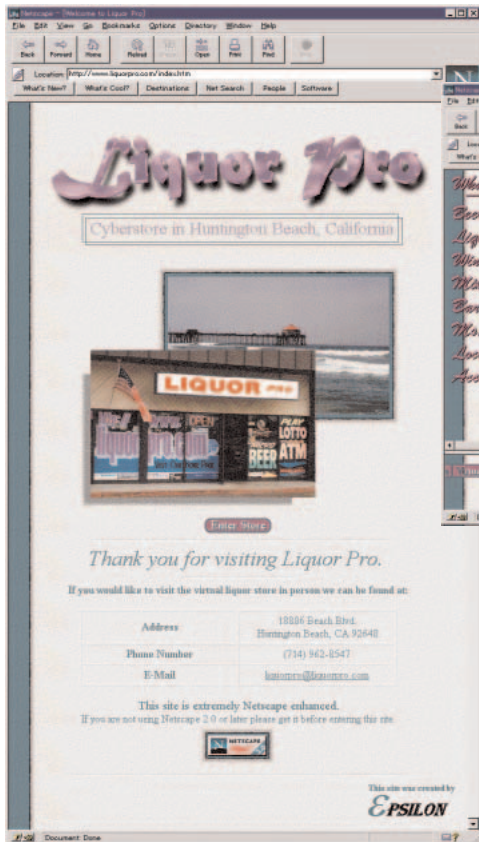
今回紹介するのは、米国カリフォルニア州のHuntington Beachに実際にお店を構える「Liquor Pro」というお店です。このお店では、ビール、ワイン、リキュールなど、アルコールに関する商品をたくさん販売しています。要するに、街の酒屋さんといったところでしょうか。

ビールに関するこのお店の品揃えは非常に多いと言えます。アメリカのメジャーからマイナーまでのブランドのみならず、ヨーロッパのものもいくつかリストされていま

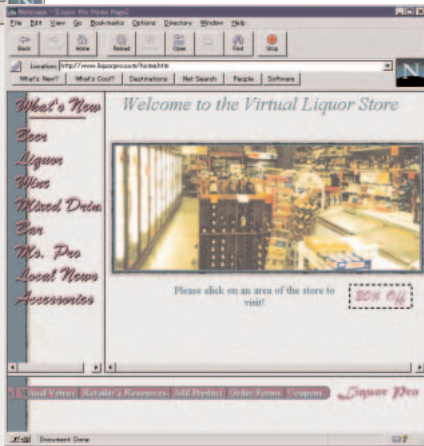
す。さらには、日本のビールも扱っています。

今回選んだのは、「Anchorsteam」、「Bass Ale」、「Murphy's Irish Stout」、「Pete's Wicked」、「Sierra Nevada」の5種類です。価格、送料、注文方法が明記されていないので、とりあえずは問い合わせをすることにしました。

この「Life with Internet」では、過去にビールの購入を試みたことがありますが、結果は芳しくなく、実際に入手するにはいたっていません。ぜひとも今回こそはビールを飲みたいのですが、はたして日本からの購入は可能でしょうか。



▲これが「Liquor Pro」のトップページ。お店の外観の写真を見ると、URLが大きく表示されているのが分かる。



▲お店の中の写真が表示される。このフレームを使ったページから、ビールやワインのページに進める。

Tips!

WWWに商品の価格や送料などの注文要領が記されていない場合は、まずそれらを問い合わせる電子メールを送ることから始めたい。そのとき、日本からの注文であることを明記するのがベスト。



▲とりあえず「Which would you like:」で「Information」を選択し、問い合わせることにした。

商品番号

62番 地酒2種

URL <http://village.infoweb.or.jp/~fwgd0531/index.html>

▼「佐野屋」のトップページ。日本酒のほかに神戸ワインも販売している。



アルコール特集の4番目の商品は、「日本酒」です。それも吟醸酒を何本か購入しようということになりました。

ここで紹介するのは、大阪の枚方市にある「佐野屋」というお店です。このお店では、日本酒と神戸ワインのオンライン販売を行っています。

日本酒は、大吟醸、吟醸、純米、本醸造に分類され、全部で100種類以上の商品がリストされています。今回は「吟醸酒その1」にリストされているの中から選びまし

た。選んだのは、「南部美人」と「あさ開」の2種類で、いずれも岩手県産の純米吟醸酒です。

注文時に商品の送る地域を指定することで、送料が自動表示されます。ちなみに一升瓶2本を関東に配達する場合は、クール便の追加料100円を含めて820円となりました。

なお、商品を選択する際はページをまたがる指定はできないので、その場合は電子メールでの問い合わせとなってしまいます。

▼ 購入したい日本酒の本数を指定し、「購入希望」ボタンを押す。今回は、2種類の日本酒を1本ずつ購入。



Tips!

クレジットカードが利用できない場合は、銀行振込が郵便振替による方法や、商品の配達時に支払う、いわゆる代引きによる方法がある。通常、代引きには数百円の手数料が必要。



▲このページで住所氏名、支払い方法などを指定して「書き込み完了」を押すと、確認画面が表示される。そこで最終確認をすれば、注文完了。

▲トップページで「List of SAKE」ボタンが、イメージ中の日本酒の部分を押すと、このページが表示される。「商品詳細」ボタンを押して、さらに先に進む。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp